

# 第二十一回帝國議會 議院 外國ニ於ケル銀行事業ニ關スル法律案件一委員會會議錄(速記)第二回

明治三十八年二月二十二日午前十一時五十分開議

出席委員左ノ如シ

原敬君	渡邊修君	關直彦君
武富時敏君	根津嘉一郎君	濱口擔君
守屋此助君	鈴置倉次郎君	片山正中君
野田卯太郎君	高橋勝七君	岡田治衛武君
荻野芳藏君	横井甚四郎君	小澤愛次郎君
駒林廣運君	森本駿君	

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官阪谷芳郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

外國ニ於ケル銀行事業ニ關スル法律案(政府提出貴族院送付)

○日本興業銀行法中改正法律案(政府提出貴族院送付)  
○委員長代理守屋此助君(ソレデハ唯今ヨリ開會致シマスガ、今日ハ日本興業銀行法ト云フノガ、昨日コチラノ會ニ委托ニナツタカラ、此方ニ付イテ大財ノ政府ノ説明ヲシテ貰フコトニシタラウカト思ヒマスガ、御異存有ナケレバサウシマス)(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○政府委員阪谷芳郎君(此興業銀行法改正ノ理由ヲ、一ト通申上グマス、本案ニ付キマシテハ、過日外國ニ於ケル銀行業ニ關スル法律案ノ委員會ヲ御開キニナリマシタ節ニ、祕密會ヲ請求致シマシテ、委細事情ヲ合セテ申上ゲテ置キマシタカラ、定メシ御了解下ス<sup>タ</sup>コト、存ジマスノアリマス、故ニ其節申述ベマシタコトハ、今日再び繰返ス必要ハナイト考ヘマス、大財ノ理由ハ其秘密會議ノ理由ニ依シテ生レタモノデゴザイマスガ、此逐條ニ付イテヨコト申シマスルト、詰リ此第八條ノ但書ヲ加ヘマシタノハ、ヤハリ勸業銀行ハ其他ト同ジヤウニ、アラユル職務ノ兼業ヲ禁ジテゴザイマスカラ、コヘ「主務大臣ノ認可ヲ受ケタモノハ此限ニアラス」ト云フ取除ケラ許シマシタノアリマス、例ヘバ商業會議所ノ特別會議員ヲ請求セラレマシテモ今日ハ第八條ニ依テ許シマシタガ、ソレハ全ノ窮窟デゴザイマスカラ、其所ハ除ケテコニ請求致シマシタ、ソレカラ第九條ノ主旨ハ、地方社債券株券ト今日ノ現行法ニゴザイマスルガ、此文字ヲ削ルンデ、ソレハ別ニ依リマスケレドモ、一方ニ此他ノ法律ハ備リマセヌカラシテ、未ダ此信託ノ業務ト云フモノハ發達致シテ居リマセヌ、然ルニ此度此別ニ社債券ニ付キマシテ、信託ノ法案が出來マシテ、始メテ一部分法律ヲ具備シテ參リマスノゴザイマス、御承知ノ如ク米國デ行ハレテ居リマスル信託ノ業務ハ、廣ク民法上ニ瓦ツテ、ナカク盛ナモノデゴザイマス

ス、即チ人ノ遺言ニ就キマシテノ信託見タイノヤウナコトハ、非常ナル便益ヲ得テ居リマスノデ、併ナガラ吾國ノ民法デハ、此遺言ニ付イテ信託ノ法ハ未ダゴザイマセヌカラ、此興業銀行デソレヲ坂フコトニ参リマセヌケレドモ、是ハドウシテモ社會ノ進歩ニ伴ヒマス法律ニアリ、又進歩シテ參ランケレバナラヌモノデアリマスカラ、ソレ故ニ此地方社債券、株券ト云フ文字ヲ存スルノ必要ガナインデアリマスカラ、此度之ヲ削リマシタ、手形ノ割引ヲ許スコトハ、今日資金融通ノ上ニ於キマシテ印稅ガ違ヒマス所カラ、此貸付ニ依リマスト云フ費用ガ掛リマシテ、是ハ即チ資金ノ融通ヲ受ケル人が、非常ニ不便ヲ感ズルコトデ、銀行ニ於テモ資金金融通ニ不便ヲ感ズルコトデアリマスカラ、約束手形ノ方デ此資金ノ融通ヲ付ケタイト云フノゾアリマス、ソレカラ第六ノ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團云々ト云フノガ、是カ即チ別ニ提出ニナシテ居リマスル、鐵道抵當工場抵當及鑛業抵當ト云フモノニアリマス、其法律ニ伴ヒマシテ此貸付ノ業ヲ開カセマスル考デゴザイマス、ソレカラ第五號ノ手形割引ニ付キマシテハ、此興業銀行ノ目的ニ反シマスルカラ、即チ國債證券、地方債券云々ト云フ條ヲ加ヘマシタ、即チ是ハ興業銀行ノ本來ノ性質ヲ、何處マテモ保全セシメルト云フ目的デアリマス、ソレカラシテ唯今申述ベマシタ所ニ、貴族院ノ修正がゴザイマスガ、第五ト云フ下へ號ト云フ字ガ這入リマシタ、是ハ文章ノ修正デ意味ハ變リマセヌ、其次ノ第十一條ニ但書ヲ加ヘマシタノハ、過日秘密會デ申シマシタ趣意デゴザイマス、ソレニ貴族院ノ修正がゴザイマシテ、銀行ノ業務及其附帶ノ業務ト云フ修正が這入リマシタノハ、政府原案アルト云フト、宿屋デモ何デモ出來ルト云フ貴族院ノ論デアリマスカラ、ソレハ興業銀行法アルカラ別ニサウニ云フ趣意デハナカ、然ラバ斯ウ云フ風ニ修正シタ方が宜イ、是ハ政府ノ趣意ト異ナルコトガゴザイマセヌカラ、其通りニ同意致シマシタ、ソレカラ、第十二條ハ、ツマリ債券ノ發行額ハ現在ノ五倍デゴザイマシタノフ、十倍ニ致シマシタ、是モ過日ノ秘密會デモ申シマシタヤウニ、此度第九條ノ改正ノ結果トシテ、業務カ廣ガリマスルカラ現在ノ程度ハ少シ狹過ギマスカラ、之ヲ十倍ニ致シマシタ、既ニ勸業銀行法ニ於テハ十倍ニナシテ居リマス、固ヨリ程度論デゴザイマスケレドモ、五倍カ宜イトカ十倍カ宜イトカ云フ程度論デアリマスカ、今日ハ勸業銀行ハ即チ十倍ニナシテ居リマス、其倍ノ程度ニ之ヲ廣メマシテ、即チ財團ヲ抵當トスル貸付ト云フモノモ這入リマスルカラ差支ナシ、且ソ其當ヲ得タモノト認メマシテ範圍ヲ擴メマシタ、ソレカラ第十一條ニノ這入リマシタノハ、是ハ頗ル廣イ修正デゴザイマスガ、是ハ精シク過日モ秘密會デ申述ベマシタ理由ニ外ナリマセヌ、今日ノ時局ニ伴ヒマシテ、此必要ヲ御認メラ顧ヒタイノゴザイマス、其他ハソレニ伴ヒマシタツマリ小サイ修正デゴザイマスカラ、別段説明ヲ要スルコトハナイト考ヘマス、大要右申述ベマシタ通リノ次第ゴザイマス、デ速カニ御協賛下サレンコトヲ希望致シマス

○横井甚四郎君(チヨコト御尋ニ致シマスルガ、此手形ノ割引ヲ加ヘマシタノハ、所謂長期ノ資金ノミニシテ置ケト云フ、甚ダ資金ニ停滯ヲスルト云フ、斯カル短期ノ割引ノ次第ゴザイマス、デ速カニ御協賛下サレンコトヲ希望致シマス

割引資金ニ供スルト云フコトニナルカ、或ハ制限ヲスルト云フコトニナリマスカ  
○政府委員阪谷芳郎君 唯今ノハ別ニ金額ノ制限ハゴザイマセヌガ、國庫債券地方  
債券云々ニ限ルト云フ是ダケガ制限デス  
○横井甚四郎君 斯ウ云フ場合ガアル、此割引ヲ非常ニ餘計致シマスルト、長期ノ  
所謂此精神タル所ノ事業ノ方ガ、此割引ノタメニ減退スルト云フコトハアリマセヌカ

○政府委員阪谷芳郎君 サウ云フコトハアリマセヌ

○横井甚四郎君 割引資金ガ餘計懸カルノデスカラ、サウスルト長期ノ貸付ノ方ニ於  
テ、其勢力ヲ殺グト云フコトが出來ヤシマセヌカ

○政府委員阪谷芳郎君 是ハ即チ資金ノ一時ノ運用ノ便宜カラ來マスノデスカラ、本  
業ノ方ガソレガタメニ侵サレルト云フコトハナイ、ソマリ貸付トカ、ソレカラ引受トカ、信託  
ノ業務ト云フ方ヘ金ヲヤリマスノガ本業デゴザイマスカラ、其間ニ於テ金ヲ借リル人ガ其  
貸付ヲスルト云フヨリモ、チヨット手形ノ割引ヲシテ吳レイト云フコトデ、便宜トシテサウ  
云フコトヲ致シマスケレドモ、多クハ御尋ノヤウニ、一時資金が暇ナ時ニハ手形ヲ買ツテ  
置クト云フヤウナコトデアリマスカラ、本業ノ方カソレガタメニ御留守ニナルト云フコトハナ  
イノデス

○横井甚四郎君 第九條ノ六ノ法律規定ニ依リ新設シタル財團ノ抵當ト云フコトニ  
ナリマシテ、是ト十二條トが關聯シテ居ルヤウデアリマス、此十二條ニ隨分債券ノ發行  
ヲ是ダケ範圍ヲ廣メマシテモ、此第六條ノ財團ノ抵當ハ一一貸付ガ唯今大キナ所ノ金  
額ニ至ルト、此六ト云フモノハ現今ノ興業法ノ資金、ソレニ付イテ標準トナル所ノ十二  
條ノ債券ヲ保障シマシテモ、之ニ供給ニ應ズルコトが出來マスカ、隨分大キイ金ニアラウト  
思フ、デ名前ガアシテサウシテ此法律が全部行ヘナイト云フ憂ガアリハシマセヌカ

○横井甚四郎君 此第六ノ財團ノ抵當デアリマス、之ニ貸付ケマス現在ノ資本、將  
來ニ於キマシテ拂込ヲ致シテモ、十二條ノ擴張ヲ致シマシテモ、之ニ應ズルトコロノ資金  
ハ減リマスカ

○政府委員阪谷芳郎君 ソレハ非常ニ大キウゴザイマスカラ、十二條ヲ擴張致シマシ  
タナラバ、出來ルカ出來ヌカト云フ御尋デゴザイマスガ、一千万圓ノ資本金デアリマスカ  
ラ、一億圓マデハイケルノデアリマス、其以上ハ今ノ増金ヲシナケレバナラヌ、ソコマデニナ  
レバ無論増金ハ出來ルト考ヘル

○野田卯太郎君 此法案ノ改正ノ骨子ト云フモノハ、イロ／＼ゴザイマスケレドモ、之  
ヲ十倍ニスルノガ骨子ノヤウデアリマスガ、此説明ヲ伺シテ置キタイ  
○政府委員阪谷芳郎君 ソレハ今横井君カラ御尋ニナッタヤウニ、此度第六ト云フ事  
業が極マテ參リマスルト、現在ノ五倍アリマスト直ニ差支が起シテ來ル、ソレデ先づ十倍  
マデニ擴張致シマスルト、例へバ今二百五十万圓ノ拂込デゴザイマスガ、第一ノ拂込ヲ  
セザレバ、五千万圓マデ出來マス、尙鐵道抵當ナドガ多クナシテ來レバ、更ニ一千万圓  
マデ拂込マセレバ、一億マデ往ケマスカラ、約ルトコロハ戰後ノ經營ト致シマシテ、外資輸  
入ト云フモノヲコツチヘ入レルノ手段トシテ、種々ナル抵當法ト云フモノが出來テ居リマ  
ス、其機關トシテ興業銀行が其任ニ當ル計畫ニナシテ居ル、尤モソレハ外國人ノ希望ニ  
依リ、外國人が自分ニ會社ヲ造ツテヤルコトモ出來マセウシ、又他ノ銀行ニ託スコトモ出

來マセウガ、過日モ申シマシタヤウニ、先づソニ主タル機關ヲ設ケルト云フコトガ、此際  
必要ト考ヘマシタカラ、即チ此債券發行ノ制限ヲ大キクスルト云フコトヲ許シマシタ、此  
抵當ハ既ニ現在勸業銀行ニ於テ十倍ニナシテ居リマスノデ、興業銀行ノ性質ト云ヒ、興  
業銀行ノ資本ノ高ト云ヒ、略々勸業銀行ト同ジテゴザイマスカラ、其程度マデハ差支ナ  
所ナシ

○野田卯太郎君 尚御尋シテ置キマスガ、此信託事業ヲ營ム、例ヘバ九州鐵道が信  
託ヲ頼ミ、サウシテ其九州鐵道ヲ取リマシテ——所謂財團ト云フハソレデアラウカ、ソレ  
ニ依ツテ發行スルトコロノ金ヲ募ルトコロノモノモ、此十倍ノ中ニ這入ルノデスカ、今ノ答  
ハサウ云フヤウデアリマシタガ

○政府委員阪谷芳郎君 ソレハ此法律ニ依ラズニ、他ニ直接ニ外國人が債券ヲ發行  
シタトキニハ之ニ依ラナイ

○野田卯太郎君 営ニ鐵道バカリノ事が信託サレル、是ハ全ク興業銀行ガ一人デ、其  
物デ貸付ケタ時ノ何デゴザイマセウナ

○政府委員阪谷芳郎君 野田君ノ御尋ノ、外國人が自分ニ債券ヲ發行シテ、唯抵  
當フ興業銀行ヘ信託シテ置ク時分ニハ、十二條ノ發行高ニハ這入リマセヌ、ソレカラ興  
業銀行が營業ノ資本カラ貸スモノハ、此方ニ這入シテ來ルノデス

○荻野芳藏君 御尋ヲ致シマスガ、此間ノ秘密會ノ説明中ニモアリマシタ通、興業  
銀行ノ事業ノ一部分ト云ヘバ、日清銀行ト云ツタヤウナモノが出來レバ完全デアルガ、其  
應急策トシテハ、先づ興業銀行ノ貸付ヲセセルヤウナ趣意ヲ含シテ居リマスカラ、御話デアリ  
マシタ、サウスルト此興業銀行ガ、亞米利加トカ或ハ其他ノ金貨國ハ別デアリマスガ、清  
國デアルトカ、此種ノ國ニ貸付ケルモノハ、ドウシテモ銀貨ノ貸付ヲシナケレバナラムト思  
フ、ソコデ興業銀行ノ資本金ハ、金貨制度ヲ出來テ居リマスカラ、茲ニ銀貨ノ貸付ヲス  
ル時分ニハ、興業銀行ノ計算ノ上ニ於テ貸付ケタモノ、清算ハ、ドウナリマスカ其邊ヲ

○政府委員阪谷芳郎君 唯今御尋ノコトハ、各國カラ出テ居リマス銀行者ガ困シテ  
居ル問題デアリマス、併ナガラ今政府モ考ヘテ居リマスルシ、各國ノ銀行ガヤシテ居リマス  
ノハ、支那兩デ貸シマシテモ、兩ノ換算相場ヲ一定シテ貸スノデアリマス、例ヘバ二十八  
片ナラ二十八片ニ一定シテヤシテ居リマスカラ、興業銀行ニモサウサセル積リデアリマス  
併ナガラ過日モ申シマシタヤウニ、向フノ人ト組合シテ事業ヲ營ムト云フ必要ガ起ラヌト  
モ限ラヌ、サウ云フ時ニハ、モウ一つノ方ノ法律ノ働きデ、銀ノ資本ヲ置クヤウナコトモ、  
興業銀行ニハ限リマセヌガ許スト云フヤウナコトモアラウト思ノデアリマス、即チ支那人  
ト日本人ト組合フ銀行ニ付イテ——興業銀行ニ付イテハ先づ今日ハ兩ノ換算相場ヲ

一定スルカ、或ハ金貨貯藏ヲ以テ貸付ケルノヲ本則トシテ居リマス、小サイ貸付ニハ縱令  
金銀ノ差ガアツデモ許ス場合ガアリマシタガ、大軒ニ於テハ一定相場カ、若クバ金貨勘  
定ヲ以テ換算シマス  
○野田卯太郎君 金本位デ、ドコマデヤシテモ差支ナイヤウデアルガ  
○政府委員阪谷芳郎君 兩デ換算スルトカ、或ハ金貨デヤレバ差支ナイガ、日清銀  
行ノヤウニ向フヘズツト這入リ込ンデヤルニハ、銀行ノ勘定デアレバ支那人ニハ便利デアル  
ガ、日本人ニハ大變不便利デアル

○荻野芳藏君　十一條デゴザイマス、私ハ此外國ニ於テ云々ト云フ、此資本ヲ供給スル上ニ於テノ必要カラ出テ來タト思ヒマスガ、是ハ支那ナラ支那ニ於テ、日清人が合同シテ仕事ヲスルトキニ、貸付ヲスルコトガ出來マセウカ、單ニ日本人ノミデナイト往ケナイト云フコトデアリマセウカ、現ニ正金銀行ナドハ日本ノ商品デモ、日本人ノ持主ナラ貸付ヲスルケレドモ、若シ支那人ノ持主テ居ル商品ナラバ、日本ノ商品デアツテモ貸付ヲシナイ方針デアル、ソレデ清國貿易ノ上ニ於テ大變困ヅテ居ル、斯ウ云フヤウナコトハ、興業銀行ノ外國ニ於テノ貸付ト云フコトニ付イテハ、日清合同ノ事業等ハ無論出來ルデアラウト思ヒマス、ケレドモ正金銀行ハサウナテ居マス

○政府委員阪谷芳郎君　ソレハ御尋ノ通デゴザイマス、廣クヤリマス積デアリマス

○委員長代理守屋此助君　ソレデハ食事後引續イテヤリマス  
午後零時二十三分休憩

午後一時三十七分開議

○委員長代理守屋此助君　ソレデハ午前ニ引續キ開會致シマス——岡田君カラ興業銀行ノ方ハ金利ノ質問ニ止メテ、午後ハ外國ニ於ケル銀行事業ノ法案ノ方ヲ開ヒテ貴ヒタイト云フ交渉ガアリマスガ、御異議ナクバ其通り致シマス

○根津嘉一郎君　私ハ未ダ質問ガアリマスカラ……

○委員長代理守屋此助君　御異議ガアレバ午前ノ續ヲ致シテ、興業銀行ノ方ヲ致シマセウ——根津君

○根津嘉一郎君　先刻政府委員ハ第八條ノ但書ニ付イテ、例ヘバ商業會議所ノ特別會員ト云フヤウナコトヲ言ハレマシタガ、若シ他ノ商業會議社ノ重役ヲヤリタイト云フトキニハ、ドウ云フ風ニナル御考デスカソレフ……

(此間速記中止)

○根津嘉一郎君　只今御答ノ外國人ト云フヤウナ事ニ付イテハ、別ニ心配モアルマイト思ヒマスガ、現在ノヤウナ場合ニドウグラウカト考ヘヌ、例ヘバ或會社カラ金融ノ申込ガアル場合ニ、其會社ノ重役が不信用ダトカ、取締ガ居カヌトカ云フヤウナトキニ此興業銀行ノ理事ノ中カラ、取締役トカ監査役トカ云フモノニ入テ、監督シテ、金ヲ貸シテ吳レヌト云フヤウナ事ヲ申出ルモノガアラウト思フ、サウ云フ場合ニハ御許ニナル御考デアリマスカ、御尋致シマス

○政府委員阪谷芳郎君　現在ノ場合ニ付イテハ、今根津君ノ御尋ノ通りニ許シマセヌ、詰リ名譽職デゴザイマス、營利ノ目的トセヌ商業會議所ノ特別委員トカ云フヤウナモノニ、限ル積デアリマス  
(此間速記中止)

○野田卯太郎君　十二條ノ但書——但書トハ書イテアリマセヌガ「前項公益事業ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」是ハドウ云フコトデアリマスカ

○政府委員阪谷芳郎君　是ハ先づ鐵道トカ云フヤウナモノヲ指シマス、其外一般

ノ公益上必要ナモノハ、其モノ、輕重ニ依リテ、勅令ヲ以テ定メマス

○小澤愛次郎君　十二條ノニ「デスガ、債券ヲ發行スルコトハ無限ニ發行スルノデアリマスガ、凡ソドノ位ト云フヤウナ御見込テアリマスカ、其時ニ必要ニ依リテアルノデアリマスカ

○政府委員阪谷芳郎君　是ハ十一條ノ本條デヤルノガ、是ハ普通ノ方法デアリマスガ、十二條ノニハ別ニ制限ヲ置クト云フコトガムツカシイノテ、ソレハ秘密會議デ説明致シマシタヤウナ理由デゴザイマシテ、大分是ハ重大ナル意味ヲ含蓄シテ居リマスカラ、此處デ幾ラト云フコトノ程度ヲ置クト云フコトガムツカシイノデゴザイマス、ソレデ之ニ付テハ督スル方法手段ニ付イテ、十分ノ注意ヲ加ヘマスカラ、此十一條ノニ付イテハ幾ラト云フ制限ヲ置クト云フコトガ、到底出來難イコトデアリマス、ソレ故ニ是ハ其都度認可スルコトニ致シマシタ

○委員長代理守屋此助君　諸君ドウデス、興業銀行ニ付イテハ質問モ一應盡キタト思ヒマスガ、今度ハ外國ニ於ケル銀行事業ニ關スル法律案ニ移ツテハ如何デスカ

(「異議ナシ」と呼フ者アリ)

○委員長代理守屋此助君　御異存ガナケレバサウ致シマス

○岡田治衛武君　本員ハ此外國ニ於ケル銀行事業ニ關スル法律案ノコトニ付テ、先日政府委員ノ秘密會ニ於テ説明ガアリマシタカラ、餘分ニ問フ程ノコトモゴザイマセヌガ、アレハ秘密會ニアリマシタカラ、此處ニ確メテ置キタイ、ソレハ大體ニ於テ此法律ガ外國ニ於テ日本人等が組シテ、銀行ヲ日清ノ間に起ストカ云フ任意ニ、依テ起ス銀行ハ、即チ此法律ノ制裁ヲ受ケルデアリマセウガ、特權ノ銀行、例ヘバ日本興業銀行デアルトカ、日本勸業銀行アルトカ、政府が特權ノ保護或ハ利子ヲ補給スルトカ云フ、平タク申セバ先年暦ノアツタ日清銀行ノ如キ特種ナ大銀行ヲ起ス場合ニハ、無論法律ニ依ル、別段ニ帝國議會ノ協賛ヲ經ル法律案ヲ以テ出サナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニ心得テ宜シウゴザイマスカ、ソレカラモウ一ツハ、政府ニ於テハ大ナル特種ノ日清銀行ト名ヅクベキ銀行ヲ設ケルコトハ、此際政府ニハ意思ガナイト云フコトニ了解シテ宜シウゴザイマスカ、サウ云フ意思が政府ニナイトスルナラバ、即チ之ニ關連シテ興業銀行法ノ改正ヲ行フテ、先以テ興業銀行ヲシテ姑息ナル——姑息ト云ヘバ語弊ガアルカ知レマセヌガ、先づ此興業銀行ニ對シテ、日清間ノ金融機關ニ備ヘテ置クト云フ意味ノヤウニ思ハマスガ、サウ云フ意思が政府ニナイトスルナラバ、是ダケノコトヲ確メテ置キタイ

○政府委員阪谷芳郎君　御答致シマスガ、此日清銀行ノヤウナ特種ノ銀行ヲ造ル場合ニ於テハ、ヤハリ此法律デモ出來マス分モゴザイマス、出來マス分モゴザイマスガ、併ガラ御尋ノ趣意ハ、例ヘバ政府が株ヲ引受ケルトカ、或ハ政府が保證金ヲ與ヘルトカ、或ハ又利子ノ補助ヲスルトカ云フヤウナコトデ指サレタモノト思ヒマスガ、サウ云フモノハ是デハ出來マセヌ、ソレハ一々議會ノ協賛ヲ經テモナケレバ出來マセヌガ、唯普通ノ銀行ヲ組織スルコトハ、之ニ依テ出來マス、ソレカラモウ一ツ、今日政府が日清銀行ヲ造ル

意想ガアルカト云フ御尋ハ、政府ニ於テハ軍用手票ノ準備トシテ、正金銀行ヲ充テ、差向キ貸付ナドハ興業銀行ヲ以テヤツテ居ル、即チ既ニ出來テ居ル銀行ヲ利用スルノアリマスカラ、事ノ運ヒモ速カテアリマスカラ、今日ニ於テハ適切ナルモノニアラウト思ヒマス、ソレ故ニ別ニ日清銀行ナント云フ、大ナル資本ヲ供給シナケレバナラヌモノヲ造ルト云フ考ハ持テ居リマセヌ

○岡田治衛武君 モウ一ツ序ニ御尋シマスガ、ソレデハ大銀行ヲ起ス意思ガナイト云フ答辯ハ、唯意思ガナイト云フノデスカ、或ハ其必要ヲ認メヌト云フ意味アリマスカ○政府委員阪谷芳郎君 今日清國ニ於テ、日本トノ商業ノ關係上ニ於テ、隨分未來ニ於テハ特殊ノ銀行ヲ必要トスルニ至ルデアラウト考ヘマスルガ、且今ノトコロハ、先ツ私ガ唯今申シマシタヤウナ、正金銀行ト興業銀行ヲ利用スルコトデ、差向仕事足リルト思ヒマスガ、將來ニ於テハ或ハ又南清地方、其他清國ト申シマシテモ廣イモノデゴザイマスカラ、十分ニ此外國貿易ノ關係以外ニ、内地ノ方ノ商工業ニ付イテノ必要ナル機關トシテハ、特殊ノモノヲ必要トスルト云フコトノ事情ガ起ルダラウト考ヘマス

○岡田治衛武君 簡潔ニ云ヘバ必要ハアルト云フ御考テスカ

○政府委員阪谷芳郎君 サウデス

○鈴置倉次郎君 チヨット政府委員ニ御尋シマスガ、此法案ニ依テ新ニ日本人ガ外國ニ銀行ヲ造ルト云フコトモ、無論出來ルコトニ假定致シマスト、内地銀行ノ支店トカ云フモノアレバ、日本法律ノ規定ニ依テ束縛ヲ受ケルノアリマセウガ、外國人ヲシテ之ニ準據セシムルト云タトコロガ、我法權ガ外國ニ於ケル銀行ニ及ブ譯ニハイキスマトイ思ヒマスガ、尙此法律サヘアレバ、日本人ガ外國へ行ツテ一種ノ商賣ヲ始メテモ、此法律ニ準據セシムルコトが出來ルト云フ御見込テスカ

○政府委員阪谷芳郎君 是ハチヨット前回ニモ申述ベマシタヤウニ、此清國ト韓國トノ二ツノ場合ニ適用スルノアリマス、外ノ國テハ法制ガ完備シテ居リマスルシ、又監督モ十分ヤツテ吳レマスガ、併ナガラ清韓兩國ニ於キマシテハ、法制等モ完備シテ居リマセスカラ、領事ノ監督ヲ受ケテ營業ヲシタイト云フコトヲ出願スル者ガゴザイマスレバ、無論此規定ノ保護ヲ受ケルノアリマス、又サウ云フ必要ハ現ニアリマスノ、既ニ此清國ニ於テ、日本人ト支那人ト共同シテ、清國ニ本店ヲ置イテ、銀行ヲ開イテ、日本ノ法律ノ保護ヲ受ケラル、カト云フヤウナコトヲ、聞イテ來テ居ル向モゴザイマス○鈴置倉次郎君 ソレハ其向フデ受ケタイト云フ人ニ對シテ、準據スルコトが出來ルト云フノデアッテ、日本政府ノ保護ヲ受ケナクテモ宜シイト云フモノナラバ、一向關係ハナイ、斯ウ云フノデスナ

○政府委員阪谷芳郎君 無論サウデス、向フカラ朝鮮人ヤ支那人ガ、勝手ニ自國ノ法律デ營業ヲシテ行ク人ヲ、束縛シテ行クコトハ出來ヌノデス

○鈴置倉次郎君 共同ノ場合テナク、日本人ガ單獨ニ支那内地ニヤルト云フナラバ、無論此ニ定メタ勅令ト雖モ、束縛スルコトハ出來ナイデセウナ

○政府委員阪谷芳郎君 ソレハ出來マセス、居留地外ニ出テヤルコトハ出來マセス

○武富時敏君 チヨット御尋シマス、支那ノ經營ニ對シテ特殊ノ銀行ヲ設ケル必要ガ、他日起ルデアラウト云フ御意見アレバ、果シテ其必要ガ起ツタ時分ニ、サテ銀行ヲ起ス

ト云フ時分ニ、此法律ニ依テ興業銀行ナリ或ハ正金銀行ニ、種々ノ特典ヲ與ヘテシマツテ置クト、必要ニ應ジテ起サナケレバナラヌ銀行ニハ、詰リ特典ヲ與ヘルコトガ、困難ニナツテ來ルト云フ患が起ラヌトモ限ラヌ、併ナガラ此度ノ計畫ニ依テ與ヘル特典ト云フモノハ、滿洲ノ地ニ關係シタ特典ア、支那ノ本土ノ方ニ餘り關係ヲ有タヌノデアルカラ、今日是ダケノ計畫ヲ進メテ置イテモ、他日ノ必要ニ應ズルニハ尙餘地ガアルト云フ、政府ノ御見込デアルカ、其邊ヲ伺ヒマス

○政府委員阪谷芳郎君 唯今ニ丁度御尋ノ通ノヤウニナリマセウガ、更ニ其大ナル銀行ヲ組織シマスルト云フ場合ニ於キマシテモ、或ハ興業銀行ヲ興業銀行ト云フモノヲ、形ヲ其方ヘ變ヘサセルト云フコトモ亦一ツノ手段ニナリマスノデス、現ニサウ云フ論ヲ有シテ居ル人モアル、即チヨリノ特殊ノ銀行ガ澤山出來ルノハ、面白クナイカラシテ、或ハ興業銀行ヲ興業銀行ヲ、ドンノ形ヲ變ヘサセテ、日清銀行ト云フヤウナモノニシタラ宜カラウト云フ論モアリマスガ、今日政府ガ提出シテ居ルノハ、ソコマテハ考ヘテ居ラヌノデ、ヤハリ今御尋ノヤウニ專ラ滿洲方面ノコトニ付イテ、此法案ヲ提出シテ居リマスノデスカラ、ソレ故ニ此儘ナルト、南清地方ニ對スルトコロノ、若クハ支那ノ中部ニ對スルトコロノ機闕トシテハ、未ダ不備ヲ感ズルノアリマス、斯ウ云フコトヲ申シテ置キマス

○武富時敏君 興業銀行が形ヲ變ヘルト云フコトニシテモ、一方ニハ正金銀行ニモ、支那ニ對スル特典ヲ與ヘルト云フヤウナコトニナルト、其時分ニナルト、一方ニ與ヘタ特典ヲ割イテ、新ニ興ル銀行ニヤラナケレバナラスト云フヤウナコトニナルト、ナカノ情實ガ纏綿シテムツカシクナル、併ナガラ今御話ノヤウニ、之ヲ滿洲ダケノコトニ止メレバ、將來サウ云フ患モ少ナカト思フ、其邊ハ十分政府デ御注意ニナシテ居ルト心得テ宜シイモノデアルカ、ソレダケラ御答ブ願ヒマス

○政府委員阪谷芳郎君 政府ニ於キマシテハ、今日ノ必要ニ依テ案ヲ立て、居リマスデ、成程其御尋ノヤウニ、他日興シテ來ルモノト云フモノハ、未ダ興シテ來ヌモノニアリマスカラ、其方ノコトヲ餘り深ク眼中ニ置ク譯ニハ參リマセヌノアリマス、併ナガラ愈々其必要ガ熟シテ來タ場合ニ、酷ク妨ゲニナリハシナカト云フ御尋デアレバ、ソレハ酷クサウ妨ゲニハナリマセヌト考ヘマス、支那ト云フ國ハ廣いノアリマスカラ、十分餘地モアリマセウシ、又政府ガ勅令ヲ以テ認メマスルトコロノ特典アリマスカラ、多少情實ノ纏綿ト云フコトモゴザイマセウケレドモ、併ナガラ國家ノ利害ノ上カラ打算シテ、相當ナル妥協ヲ致シマスレバ、互ニ利益ノ抵觸セヌ範圍内ニ於テ、相當ナル協定モ出來ルコト、考ヘマスガ、今御尋ノ點ハ十分ニ注意致シマセウト思ヒマス

○野田卯太郎君 先刻荻野君カラモ質問モアツヤウデアリマスガ、是ハ其滿洲ニ限ルト云フ質問モアリ、御答モアルガ、差當リ此楊子江ノ沿岸、即チ上海ト云フ所ハ日清ノ間ニ、今ヤ最モ複雜ノ關係ガアル所アル、正金銀行ノ如キハ、是マデ、スラ政府ヨリ二百万圓カ三百万圓ノ銀貨ヲ買入レテ、サウシテ紹績事業ノ如キニハ、其資本トシテ特別ニ取扱シテ居タコトモゴザイマスガ、此銀行ノ勅令ア極マル所ノ銀貨デゴザイマスガ、秘密會デ御話ニナツタ此銀貨ヲ以テ、爲替ヲ付ケルトカ何トカ云フヤウナコトハ、其資本スガ、秘密會デ御話ニナツタ此銀貨ヲ以テ、爲替ヲ付ケルトカ何トカ云フヤウナコトハ、其資本

ウ今日ヨリ必要ガアルデアラウト思ツガ、斯ウ云フ所ニハ——斯ウ云フ所ト云フノハ上海ト揚子江沿岸デス、是ハ許サレヌト云フ積リデスカ、唯軍用手票ノ引換ノ外ハ、貿易資金、或ハ南ノ方ニハ毫モ許サヌ、斯ウ云フ意思デゴザイマスカ、北ノ方モソレハ商業ト今ノ軍票引換ノ別ガアルガ、私ハ商業上ノ便利ニハ、南モ北モ、今日必要ガアツタラ政府

ハ許サル、モノダラウト思ツテ居リマスガ、サウデハアリマセヌカ

○政府委員阪谷芳郎君 ソレハ正金銀行ガ上海ニ支店ヲ持ツテ居リマスカラ、自然機關ノ勤キニ依ツテ、今野田君ノ述ベラレタ——望マレタダケノコトハ出來マス、前ノ御尋ハズツ内地ノ商業ヲ、内地ニ這入シテノ商業ノコトダラウト思ツテ、其事ハマダ計畫が熟シテ居ラヌト云フコトヲ申シタノデスガ、日本ト支那人トノ間ノ貿易カラ生ズル爲換ノ上デ、金銀ノ計算ハドウスルト云フヤウナコトハ出來ルノコトス——軍用手票ノ方モ同様ニ出來マス

○荻野芳藏君 今ノ武富君ノ御尋ノ要點ハ、自分ノ考デハ正金銀行ガ軍用手票ヲ利用スル、其特典ニ依ツテ正金銀行ハ満洲ニ於テノ勤キヲシテヤル、斯ウ云フコトデアルガ、更ニ斯ノ如キモノガ一般ニ進ムト云フコトニナレバ、將來完全ノ日清貿易ノ目的トル、日清銀行ノ如キモノガ出來ル邪魔ニナリハセヌカト云フ意思ノヤウニ思ヒマンシタガ、私ハサウ云フ考ヲ持ツテ居ルノデ、ソレデ引續イテ野田君ノ御尋デシタガ、總テ此點ニ付イテ、正金銀行ガ軍用手票ノ引替ヲ致ス際ニ、政府カラ銀貨ナラ銀貨ヲ受取テ、ソレデ軍用手票ノ引替ニ當アルト云フ特典ヲ受ケルト云フコトニナツタ以上ハ、一般支那ノ貿易ト云フモノニ付イテ、一方ニサウ云フ特典ヲ得ルト同時ニ、此銀行ニ命ジテ、其義務トシテモト正金銀行ニ親切ニ勤カスト云フコトニ致シタイト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ルノデス、所ガ今正金銀行ノ支那ニ於ケル勤キハ、實ニ憐ナモノデ、何ニモシテ居ラヌ、ソレガ何ニモ出來ヌト云フノハ、詰リ資本ガナイト云フノ、ノ原因デアラウト私ハ思フノデスガ、此點ニ向ツテ此外國ニ於ケル銀行事業云々ト云フ法案ハ、満洲ヲ目的ニシテ、且軍用手票ノ利用ト云フコトガ此法ノ一トシテ出來タヤウデスガ、其所謂特典ヲ受ケルト同時ニ、正金銀行ハ將來唯今申シタヤウナ、日清貿易ノ上ニ於テ、モットト資本ヲ増ストカ何トカシテ、今日マデ欠乏ラ訴ヘテ居ルモノヲ、十分ニサセルト云フコトガ出來ルモノデスカ、其點ハ如何デセウカ、尤モ日清銀行ト云フモノガ出來ルマテハ、正金銀行ト云フ如キモノガ、國家ニ對スル義務トシテモ、ソレノ出來ルマテノ急ニ應ズルト云フダケデモシナケレバナラヌコト、思ヒマスガ、之ニ對シテ政府ニ何カ御意見デモアリマセウカ

○政府委員阪谷芳郎君 此軍用手票ヲ處分致シマスルニ付イテハ、先日モ申述ベタヤウニ、今政府が發行シテアル軍用切手ノ高ニ對シテ、一部分ハ銀貨ヲ持ツテ交附シ、一部分ハ公債證書ヲ以テ交附スルト云フコトニナラウト想像致シマス、其結果流通ラシテ居ル分デ、正金銀行ニ引替ニ來ヌ分ハ、ソレダケ資金ヲ運用スル餘地ガ存スル譯ニナルノデアリマス、ソレガドノ位ノ程度マニ往クダラウカ、大變ニ餘計ニ往ケバ非常ニ利益ガ増シマスルシ、ソレカラ又希望通ニ流通セヌト云フトキニハ、左程大ナコトニハナリマセヌ、ソレデ詰リ實行シテ見ナイト、ソレガドノ位ノ程度マニ流通力ヲ有シテ、ドノ位餘裕

ヲ與ヘルカト云フコトハ判斷ガ出來マセヌガ、政府ニ於テハ此軍用切手ノ處分ヲ、假リ

ニ正金銀行ニ一任スル場合ニハ、今御尋ニナツタヤウナ點ニ付イテ、即チ貿易上ノ日本

ノ輸出ヲ獎勵スルト云フ點ニ付イテハ、特ニ低利ニ貸付ケルトカ何トカ、所謂義務テスガ、特殊ノ義務ヲ命ズル積リデアリマス、サウシテ成ベク本邦ノ輸出品ガ貿易上ニ於テ、

優勢ノ地位ヲ占ルヤウナ計畫ヲ立テタイト思ツテ居リマス、ソレデ日清銀行ノ方ノコトハ、

是ハ能ク御考ヲ願ヒタイノデスガ、政府ノ日清銀行ニ望ラ屬シテ居リマスノハ内地ノ商業デス、支那ノ内地ニ這入リ込デノ商業、即チ支那人トノ間ノ金融ヲ便利ニシ、延テ

日本トノ貿易關係ニモ及ボシマセウケレドモ、此正金銀行ニ命スル貿易上ノ關係ハ、今一層深入ヲシタ方ノコトヲ規定シテ居ルノデアリマス、勿論正金銀行ノ仕事が希望通ニ參リマスレバ、今御望ミノ如キ種々ナル便利ヲ、輸出ノ上ニ與ヘルコトガ出來ヤウト思ヒ

マス

○森本駿君 私ノ政府委員ニ御聞キ申シタイノハ、マダ朝鮮ノ方ノ問題ニ付イテハ、具体的ノ案が出來テ居ラヌト云フ御答辯ニアッタノデスカ、併シ前ニ第一銀行ニ對スル命令書ノヤウナモノガアル筈ダカラ、ソレニ似似タモノデアルカト云フコトヲ御尋シタ、ソレモ判然トシタ御答モナカツタノデスガ、凡ソ朝鮮デハ是位マデヤル見込デアルト云フ御話ガ出來レバ、其見込ヲ聞キタイト思ヒマス、第一銀行ニ許サレテアル準備金ノ置キ方ナドト云フモノハ、從來ハ準備金ト云フモノガ、日本ノ通貨ト云フヤウナモノガ、準備金ノ中ニ入レルコトニナツテ居ル、ソレデ今度朝鮮デ紙幣ヲ許スト云フコトニハ、通貨ト有價證券ト云フ、將來ハ方針ヲ採ラル、ノデアルカ、或ハ朝鮮ニ於テハ正貨ト有價證券ト云フコトニ限ラレルノデスカ、通貨ト云フ意味ハ固ヨリ金銀モ含シテ居ラウケレドモ、主トシテ發換券ガ準備金ニナルモノデアルト、斯ウ思フノデスガ、其點ハ將來ニ於テ變ルト云フ御方針デアルカ、從來ト同ジヤウナ方針ヲ以テ準備ヲ置クト云フ御見込デアルカヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員阪谷芳郎君 第一銀行ノ兌換準備ハ、是ハ第一銀行ト朝鮮政府ノ約定ガアツテ、其約定ニ依ツテ通貨ヲ以テ準備ニ當テルト、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、其通貨ノ中ニハ、今御話ノ如クニ金銀貨ノ外ニ、ヤハリ日本銀行兌換券モ這入リマス積リデアリマス、併ナガラ多少ドノ位ノ程度マニ金銀貨ト通貨ト混ゼルカト云フコトハ、今別ニ其極メタモノハゴザイマセヌガ、今日マデ多少金銀貨ハヤハリ現在ニ、未ダ契約以前ニ有様ニ於キマシテモ、多少ノ金貨ハ備ヘテ居リマスノデ、ソレカラ將來ノ規定ノ御尋デアリマスガ、是ハ今頻ニドノ位マテノ發行高ガ出來ルテアラウカ、又ドウニ云フ風ニソレヲ使用シテ往クカト云フヤウナコトニ付キマシテノ調査ヲ致シテ居リマスノデ、此ニ具躰トシテ御話ヲスルコトガ出來兼ネマスガ、過日渡邊君ノ御請求ニ應ジマシテ、現在ノ發行規定ト云フモノヲ指物ニシテ御参考ニ差上ゲテ置キマシタデ、御覽下ヌダト思ヒマスガ、幾分カ此中ニ規定シテアルコトモ採用致シマスガ、是ヨリ計畫ガ大キクナリマスレバ、其テ居ル分デ、正金銀行ニ引替ニ來ヌ分ハ、ソレダケ資金ヲ運用スル餘地ガ存スル譯ニナルノデアリマス、ソレガドノ位ノ程度マニ往クダラウカ、大變ニ餘計ニ往ケバ非常ニ利益ガ増シマスルシ、ソレカラ又希望通ニ流通セヌト云フトキニハ、左程大ナコトニハナリマセヌ、ソレデ詰リ實行シテ見ナイト、ソレガ又後トテ變ツテモ甚ダ困マル

譯デアリマスシ、又協議ノ進行ノ妨ゲトナリマシテモ、政府ニ於テ困リマスカラ、先づ今日ハ今調査、並ニ協議中ニ屬スルト云フコトニ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス

○森本駿君 モウーツ御尋シマス、此法律が極々タ結果、第一銀行ヲ朝鮮ノ中央銀行トスルト云フコトニ付キマシテハ、對韓策中ニ於テ、其經濟ノ部分ニ關スル尤モ大問題が決セラル、ト云フ 結果ガアルデアラウト思フ、ソレデ唯今、政府委員ノ御答辯ニ依ルト、朝鮮政府ト第一銀行トノ契約ニ依ヅテ、日本ノ通貨ヲ正貨ト認メルト云フコトニナツテ居ルト云フコトニアリマスガ、他ノ一面ニ於テ朝鮮ニ於テハ、吾國ノ經濟方針トシテハ殆ド國境ヲ轍シテ、日本ノ通貨ヲアスコニ通用サセルト云フ位マデノ方針ニ、政府ハ進マル、ンデアルヤウニ承知フシテ居ッタノデアリマス、然ルニ此間ノ御答辯モアリマシテ、事情モアリマセウ、アリマセウケレドモ、第一銀行ヲシテ朝鮮ノ中央銀行トシテ國庫金ヲ取扱ハシ、又紙幣ヲ發行サセテ、日本ノ通貨ヲ準備サセルコトニナツテ居レバ、日本ト朝鮮トノ經濟共通ノ或基礎ハ、少シモ故障ナイト云フ御見込ヲ以テ、既ニ朝鮮政府ト第一銀行ト取換ハシタ所ノ契約ノ條件ヲ履行サセルコトニ、政府ハ確認ヲ今日セラレテ、最早ソレヲ變更スルコトハ出來ヌト云フ時代ニナツテ居リマスカ、其邊ヲ伺ヒマス

○政府委員阪谷芳郎君 是ハ過日モ秘密會議ニ於テ詳シ申上ゲマシタカラ、略

事情ハ御諒察ト考ヘマスガ、今日ノ狀況ニ於キマシテハ、今日賀田紙幣局長ガ立テラレタ案ガ、尤モ時機ニ適シタモノト政府ハ考ヘテ居リマスノデ、勿論是ハ韓國政府ノ考

ニ屬シマスコトデアリマスカラ、敢テ日本政府ガ之ヲ強ユル譯デモゴザイマセヌガ、韓國政府ガ考案ニナツテ、日賀田顧問ガ贊成セラレタ所ノ、此貨幣ノ整理並ニ銀行ノ取扱方

ハ、今日ノ狀況ノ下ニ於テハ、最モ適當ナルモノト考ヘテ居リマスカラ、無論政府ニ於キマシテモ確認致シテ居リマス

○森本駿君 既ニ政府デ、ソコマデ經濟界ノ方針ヲ確定セラレテ居ルト云フコトニアリマスレバ、殆ドニテ動カスト云フコトハ困難デアラウト思フ、又動サントスル必要ガアルヤ否ヤヲ攻究スベキが問題ト存ジマスカラ、此點ニ於テハ朝鮮ノ經營ト云フコトノ上ニ、大關係ヲ私ハ有ツコト、信ジマスカラシテ、成ベク外務大臣大藏大臣ノ出席ヲ求メテ、サウシテ祕密會議ノ必要ガアレバ祕密會トシテ、朝鮮ニ對スル經營ノ方針ヲ聞イタ上デ、之ヲ決定シタイト思ヒマスカラ、御贊成ヲ得テ、兩大臣ノ出席ヲ請求致シマス

○渡邊修君 贊成致シマス

○委員長原敬君 御議論ガ無ケレバ、兩大臣ノ出席ヲ求メルコトニシマセウ——ソレデハ今日ハ是テ散會致シマス

午後二時三十一分散會